



平成28年2月8日

各 位

会社名 株式会社ファーマフーズ
代表者名 代表取締役社長 金 武 祚
コード番号 2 9 2 9 (東証マザーズ)
問合せ先 経営企画部部長兼 新谷 義 信
総務部部長
T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年9月11日に発表いたしました平成28年7月期（平成27年8月1日～平成28年7月31日）の第2四半期累計期間連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

平成28年7月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正（平成27年8月1日～平成28年1月31日）

（金額単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	1,400	△400	△365	△370	—
今回修正予想（B）	1,675	△445	△415	△420	—
増減額（B－A）	+275	△45	△50	△50	—
増減率（%）	+19.6	—	—	—	—

（注）当社は平成28年7月期第1四半期より連結財務諸表を作成しているため、前年同期実績の数値は記載しておりません。

2. 修正の理由

(通信販売事業)

通信販売事業「タマゴ基地」について、積極的な広告宣伝投資を上半期に行った結果、顧客獲得が効率よく進展し、売上高が当初予想を大きく上回る見込みです。

利益面では広告宣伝費の積極的な投下により、費用が先行発生しておりますが、1月単月では既に黒字化を達成していることから、下半期以降、収支は大幅に改善し、増収と黒字化の達成を見込んでおります。

(機能性素材事業)

主力素材である「GABA（ギャバ）」の中国向けの売上及び、国内での機能性表示食品の需要増加等によりOEM事業が好調に推移し、売上高、利益とも増加しております。

(創薬事業)

創薬事業では各種開発パイプラインの開発・事業化が順調に進み、特にガン関連抗体医薬開発品については、国内外の複数の製薬企業との間でMTA(薬効確認のための試験薬供給契約)を締結し、各製薬企業で評価が進められています。現在、薬効を確認した製薬企業から順に導出契約（ライセンスアウト）の協議をしており、今期中に製薬企業への導出契約の締結を目指しております。

3. 平成28年7月期通期連結業績予想について

通期の連結業績予想は、現在の事業展開を踏まえ精査しており、今後修正が必要な場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上